

集団感染の確認に伴う上下水道庁舎の対応について（第4報）

2月3日～5日の本市報道発表「集団感染の確認に伴う上下水道庁舎の対応について」に関して、新たに市職員で新型コロナウイルスの感染者が1人確認されましたので、次の通り対応します。

なお、本件について、当該勤務先窓口に来られた人で濃厚接触者は確認されていません。

当該職員が従事していた執務室と共用部分については消毒を完了していることから、通常通り業務を継続しています。

1 感染確認の経緯（2月7日現在で感染者計14人）

1月25日 お客さまサービス課職員1人の陽性を確認

1月26日 同課職員1人の陽性を確認

2月1日 水道維持担当職員1人の陽性を確認

2月2日 料金担当職員1人の陽性を確認。

同一階の職員ら44人に対して、順次PCR検査を実施。

うち24人の検査が終了し、水道維持担当職員3人の陽性を確認

2月3日 上記44人の残る20人のうち、水道維持担当職員5人の陽性を確認

2月4日 お客さまサービス課の受託事業者従業員1人の陽性を確認

2月6日 水道維持担当職員1人の陽性を確認

2 当該職員の概要

(1) 勤務先：上下水道庁舎2階 水道維持担当

(2) 経過

2月2日 勤務なし

2月3日 勤務

2月4日 発症。同日以降、勤務なし

2月6日 陽性確定

(3) 濃厚接触者

当該施設での濃厚接触者は1人です。

(4) その他

2月4日の本市報道発表「集団感染の確認に伴う上下水道庁舎の対応について（第2報）」で濃厚接触者に特定された職員が、健康観察期間中に発熱等の症状を呈してPCR検査を実施したところ陽性が確認されたもの。

3 当該勤務先の対応

(1) 施設の消毒

2月2日、業者による上下水道庁舎全フロアの消毒を実施しました。2月3日～5日は職員で、関連施設の消毒を実施済みです。

(2) 積極的疫学調査の実施

当該施設での感染拡大の要因などについて、現在、保健所による積極的疫学調査を実施中です。

(3) 業務の継続など

いずれの勤務先も、マスク着用やアクリル板などによる感染予防対策を講じているため、窓口に来られた人で濃厚接触はなかったことが確認されています。

当該職員らが従事していた執務室と共用部分については消毒を完了していること、また業務体制にも影響がないことから、今後とも感染対策の徹底を図りつつ、通常通り業務を継続しています。

なお、2月5日～7日に当該施設の職員ら 138 人に対してPCR検査を実施した結果、全員の陰性が確認されました。

※患者、家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。また、施設等に風評被害がないよう特段のご配慮をお願いします。

※年代、性別は、個人の特定につながる恐れがあることから公表しておりません。

※本市としましては引き続き迅速かつ正確な情報の発信に取り組んでまいりますので、市民の皆様におかれましては正確な情報のもと冷静な対応をお願いします

※勤務先などの個別名称は、大阪のライブハウスのように不特定多数が利用し、感染拡大防止の対策のため必要な場合は公表することもあります。関係者が把握できる場合は原則非公表とします。

以上